

「やりがいのある仕事という幻想」

やりがいのある仕事という幻想を読んだ。

生存者が書いてるから当たり前なのだけど、生存者バイアスがかかってるなーという気もする。

という前提を踏まえて、タイトルに関連するところでは、

「やりがいっていうのを仕事に求めること」が擦り込みですよ、というあたりに納得。

面白いことを待っててもだめ、検索してもでてくるものじゃない、とか、

立場に対する尊敬は給与でもらっているから、それ以上に偉ぶるようなものではない、とか、

挙げるとキリがないけど、なんとなく感じていたことを言語化されていて、なるほどなあ、と。

この本、じっくりくる人とこない人がいるだろうなあ ... 他に読んだ人と話してみたいな。